

大会長挨拶

第 51 回日本歯科医療管理学会総会・学術大会開催にあたって

第 51 回日本歯科医療管理学会総会・学術大会

大会長 米満正美

日本歯科医療学会が発足して半世紀が過ぎました。50 年前というとわが国は戦後の荒廃から立ち直り、高度経済成長の真只中であるとともに齶蝕が洪水のごとく押し寄せてきた頃でもあります。昭和 30 年頃に第一大臼歯が齶蝕になり、ベルトのついた電気エンジンで削られてアマルガムを充填してもらったことが思い出されます。昭和 33 年に改正された国民健康保険法の施行により「国民皆保険」が実現したことも相まって、歯科治療のディマンドは急速に拡大し、歯科診療所の前には早朝から患者が押し寄せ、「3 時間待って 3 分治療」という時代もありました。異常ともいえるこの状況は当然社会問題となり、国はさまざまな対策を講じて現在にいたっているわけです。この間における歯科疾患の量的・質的变化、歯科医療技術の進歩ならびに国民の歯科保健に対する考え方は歯科医療のあり方に大きな影響を及ぼしております。現在、歯科医療は大きな転換期にあるといえるでしょう。

このような背景から第 51 回総会・学術大会では「歯科保健医療のパラダイムシフト」をテーマに取り上げました。特別講演として、川渕孝一先生（東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 医療政策学講座 医療経済学分野 教授）をお迎えし、「歯科再生のストラテジー」について話をさせていただきます。また、教育講演として、中村千賀子先生（東京医科歯科大学教養部行動科学分野 准教授）に「医療の場におけるコミュニケーション」をお願いしました。さらにシンポジウムでは、「歯科保健医療のパラダイムシフト」をテーマに歯科医師会の立場から佐藤 保先生（岩手県歯科医師会 専務理事）、病診連携を実践しておられる立場から佐々木勝忠先生（岩手県奥州市国保衣川歯科診療所 所長）、そして歯科衛生士の立場から佐藤美津子先生（岩手県歯科衛生士会 会長）に話題提供をしていただきます。

多くの皆様方に参加いただき、岩手の初夏の山の幸、海の幸を肴に活発な議論が展開され、明日への糧となることを祈念しております。

お知らせとお願い

概要と日程

第 51 回日本歯科医療管理学会総会・学術大会

会期：平成 22 年 7 月 9 日（金）～11 日（日）

会場：いわて県民情報交流センター（アイーナ）【支部総会・理事会・評議員会・総会・学術大会 7/9-11】

〒 020-0045 盛岡市盛岡駅西通 1-7-1

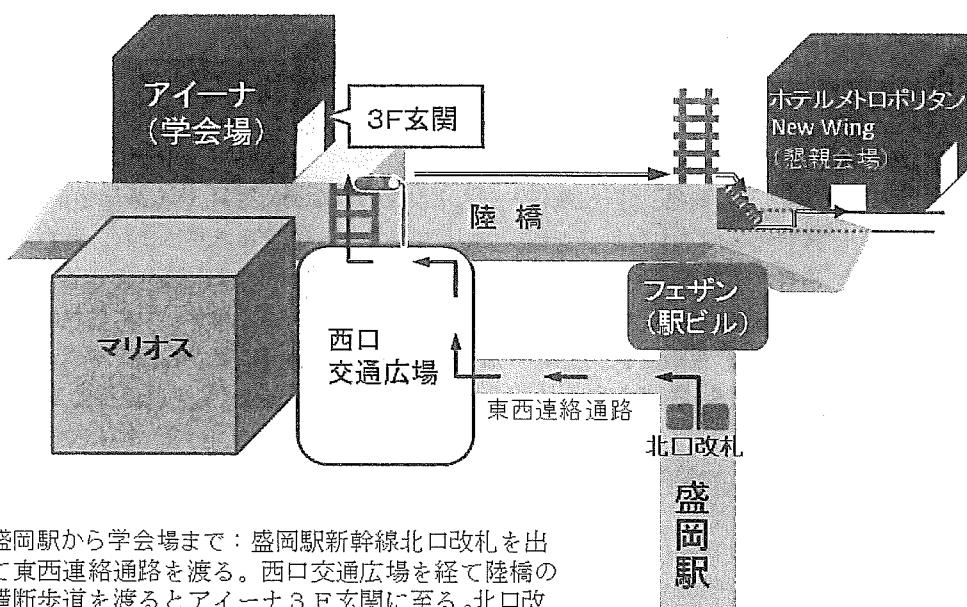
<http://www.aiina.jp/index.html>

ホテルメトロポリタン盛岡 ニューウイング 【懇親会 7/10】

〒 020-0033 盛岡市盛岡駅前北通 2-27

<http://www.metro-morioka.co.jp/newwing/index.html>

大会テーマ：「歯科保健医療のパラダイムシフト」



盛岡駅から学会場まで：盛岡駅新幹線北口改札を出て東西連絡通路を渡る。西口交通広場を経て陸橋の横断歩道を渡るとアイーナ 3F 玄関に至る。北口改札から徒歩 4 分。（←）

学会場から懇親会場まで：アイーナ 3F 玄関を出て、左方向に陸橋歩道を進む。陸橋を降りて車道を渡り、右手に進む。アイーナから徒歩 7 分。（→）

参加登録・参加費

参加登録は、7 月 10 日（土）・11 日（日）両日とも 9:00 より行います。

7F 総合受付にて当日会費をお支払いの上、参加章をお受け取り下さい。

区分	参加費
当日登録（会員）	7,000 円
当日登録（会員外）	8,000 円
歯科技工士・歯科衛生士	5,000 円
学生	1,000 円
懇親会（当日）	10,000 円

7月9日(金)

7月10日(土)

会場	部屋番号	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00
A	7F アイ一 ナホール	9:50	10:00-11:40			13:10-13:40	14:00-15:00	15:00-16:00				
B	8F 812	9:00-9:20	一般口演(8題)			総会	特別講演	教育講演				
C	8F 803	9:00-10:00	10:00-12:00		12:00-13:00	13:00-16:10						
												16:10-17:10 ボスター討論(奇数演題) 評議員会 ボスター展示

7月11日(日)

会場	部屋番号	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00
A	7F エイ ナホール	9:30-11:10 一般口演（8題）				13:30-15:00 シンポジウム		15:00- 閉会式
B	8F 812		10:00-14:00 企業展示			14:00-15:00 展示撤収		本部室 710
C	8F 803	9:00-11:20 ポスター展示		11:20-12:20 ポスター討論（癡根対話）	12:20-15:00 ポスター展示		15:00-15:30 ポスター撤去	講師控室 712, 713

本部室	710
講師担当室	712, 713

第51回日本歯科医療学会総会・学術大会 講演・発表プログラム

7月10日（土）

10：00～10：48 口演発表 [座長 橋場友幹]

O-1. (10：00-10：12) 高齢者の歯科医療従事状況に関する調査研究

○小野幸絵, 末高武彦¹⁾, 小松崎 明¹⁾

日本歯科大学新潟病院総合診療科, ¹⁾日本歯科大学新潟生命歯学部衛生学講座

O-2. (10：12-10：24) 各年齢層における要保護児童の口腔内状況と基本的生活習慣の現状

○児玉厚三, 西郷慶悦, 宮田右京, 犬野敦史, 高嶋 勉, 鈴木卓哉, 一戸 晃, 鈴木俊一, 箱崎守男
岩手県歯科医師会学術医療管理委員会

O-3. (10：24-10：36) 歯科開業医における通院患者の医院選択の要因に関する研究

○伊藤祐嗣, 佐々木好幸¹⁾, 碇波健一²⁾, 俣木志朗

東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科歯科医療行動科学分野, ¹⁾東京医科歯科大学歯学部附属口腔保健教育研究センター, ²⁾東京医科歯科大学歯学部附属病院歯科総合診療部

O-4. (10：36-10：48) 倫理審査委員会に関する研究

○関根 透, 鴨志田義功¹⁾, 島田道子

鶴見大学歯学部人文科学研究室, ¹⁾鴨志田歯科医院

10：48～11：36 口演発表 [座長 玉川裕夫]

O-5. (10：48-11：00) 未就業歯科衛生士の復職に関する研究

—歯科衛生士並びに歯科医院に対するアンケート結果から—

○弥郡彰彦, 宇佐美貴弘, 斎藤一太, 井上 泰, 島津敦子, 藤原 潤, 片山繁樹, 高橋紀樹

神奈川県歯科医師会医療管理委員会

O-6. (11：00-11：12) 神奈川県歯科医師会で行った歯科衛生士復職支援事業の報告

—講習会受講歯科衛生士アンケート結果から見えてくるもの—

○鹿郷満保, 上田由利子, 長崎康俊, 寺崎浩也, 間宮京子, 澤井幸一, 遠藤則子, 浅川章光, 高橋紀樹

神奈川県歯科医師会医療管理委員会

O-7. (11：12-11：24) 院長へのアンケートによる歯科アシスタント資格認定コースの意義

○高嶋 勉, 西郷慶悦, 児玉厚三, 宮田右京, 犬野敦史, 鈴木卓哉, 一戸 晃, 鈴木俊一, 箱崎守男
岩手県歯科医師会学術医療管理委員会

O-8. (11：24-11：36) 歯学部学生の喫煙状況, 生活習慣および社会的ニコチン依存度の関連性

○瀬川 洋, 中條雅人¹⁾, 釜田 朗¹⁾, 斎藤高弘¹⁾

奥羽大学歯学部口腔衛生学講座, ¹⁾奥羽大学歯学部診療科学講座

14：00-15：00 特別講演 [座長 高津茂樹]

「歯科再生のストラテジー」

川渕孝一 先生 (東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科医療経済学分野教授)

15：00-16：00 教育講演 [座長 米満正美]

「医療の場におけるコミュニケーション」

中村千賀子 先生 (東京医科歯科大学教養部行動科学分野准教授)

7月11日(日)

9:30~10:18 口演発表 [座長 濑川 洋]

O-9. (9:30~9:42) ノンクラスプデンチャーの素材の違いによる、装着感の比較研究（第一報）

○佐々木秀行, 今野 悟

有限会社今野歯科技工所

O-10. (9:42~9:54) “審美義歯”だけではないノンクラスプデンチャー

○佐藤裕樹^{1,2)}

¹⁾KEY DENTAL LABORATORY (秋田県秋田市), ²⁾社団法人秋田県歯科技工士会

O-11. (9:54~10:06) インプラント過誤裁判の地裁判決

—麻痺を来たしたのは下顎管圧迫の医療側過失—

○福西啓八, 日浦成彦, 小林正三¹⁾

福西歯科口腔外科 (大阪市西区), ¹⁾小林歯科医院 (大阪市西区)

O-12. (10:06~10:18) 目標管理の導入と評価

○下田平貴子, 鉛山光世, 福重雅美, 田中千穂子¹⁾

鹿児島大学医学部・歯学部附属病院臨床技術部歯科衛生部門, ¹⁾九州看護福祉大学口腔保健学科

10:18~11:06 口演発表 [座長 児玉厚三]

O-13. (10:18~10:30) 歯科大学病院の病・診連携における外部からの情報について

○瀧川智義^{1,2)}, 近藤貴之³⁾, 濑崎基史⁴⁾, 清水典佳^{2,5)}, 宮崎真至¹⁾, 伊藤公一⁶⁾

¹⁾日本大学歯学部保存学教室修復学講座, ²⁾日本大学歯学部付属歯科病院歯科医療情報管理部, ³⁾テクマト

リックス株式会社, ⁴⁾株式会社岡山情報処理センター, ⁵⁾日本大学歯学部歯科矯正学講座, ⁶⁾日本大学歯学
部保存学教室歯周病学講座

O-14. (10:30~10:42) 外来診療における各種クリニカルパスの試用

○江良謙次, 菊地利也

山形県歯科医師会

O-15. (10:42~10:54) 藤沢市歯科医師会のIT化戦略 第2報

○和田穰治, 北村隆行, 岐嶋彰仁, 高橋民男, 富田 篤, 鈴木聰行

社団法人藤沢市歯科医師会

O-16. (10:54~11:06) 歯学部附属病院における小型パルスオキシメーターの使用について

○川合宏仁, 島村和宏, 濑川 洋, 佐々木重夫, 釜田 朗, 山崎信也, 斎藤高弘

奥羽大学歯学部附属病院

13:30~15:00 シンポジウム [座長 吉田元彦]

「歯科保健医療のパラダイムシフト」

シンポジスト

「岩手県における医療計画の連携—歯科医師会の対応—」

佐藤 保 先生 (岩手県歯科医師会専務理事)

「岩手県における病診連携—病院NSTへの歯科医師参加と今後—」

佐々木勝忠 先生 (奥州市国保衣川歯科診療所所長)

「岩手県における介護予防の連携—歯科衛生士会の取り組み—」

佐藤美津子 先生 (岩手県歯科衛生士会会长)

ポスター展示

7月10日（土）～11日（日）

ポスター討論

10日（土）16：10～17：10 [座長 安藤雄一（演題1, 3, 5, 7, 9）]
[座長 藤井一維（演題11, 13, 15, 17, 19）] （演題番号末尾奇数の演題）

11日（日）11：20～12：20 [座長 福田雅臣（演題2, 4, 6, 8, 10）]
[座長 岸 光男（演題12, 14, 16, 18, 20）] （演題番号末尾偶数の演題）

P-1. 開業医を主体とした歯科臨床研究ネットワーク構築に向けて

—Dental Practice-Based Research Networkに学ぶ—

○角館直樹, 隅田 太¹⁾, 須貝 誠¹⁾, 永山正人¹⁾, 千葉逸朗

北海道医療大学歯学部口腔構造・機能発育学系保健衛生学分野, ¹⁾永山ファミリー歯科医院（札幌市）

P-2. 歯科医院における救命救急処置に関する認識と現状

○安藤志津子, 田野ルミ

埼玉県立大学保健医療福祉学部健康開発学科

P-3. 神奈川県歯科医師会における救急法講習会に関する考察

○山口里恵, 渡辺 徹, 岸本幸郎, 中川 淳, 宮田悌治, 村田拓也, 本多桂子, 宮田 茂, 志賀元一,
岡村健弘, 市川重則, 高橋紀樹

神奈川県歯科医師会救急医療委員会

P-4. 各都道府県策定の医療計画と各都道府県庁の歯科医師在職状況の関連について

○柳澤智仁^{1,2)}, 恒石美登里¹⁾, 山本龍生³⁾, 平田創一郎⁴⁾, 岡田眞人⁴⁾, 平田幸夫³⁾, 石井拓男^{1,4)}

¹⁾日本歯科総合研究機構, ²⁾東京医科歯科大学大学院健康推進歯学分野, ³⁾神奈川歯科大学社会歯科学講座
歯科医療社会学分野, ⁴⁾東京歯科大学社会歯科学研究室

P-5. 郡市歯科医師会の市町村歯科保健事業への関与について

○末高武彦, 小松崎 明, 石井瑞樹, 黒川裕臣¹⁾, 小野幸絵¹⁾

日本歯科大学新潟生命歯学部衛生学講座, ¹⁾日本歯科大学新潟病院総合診療科

P-6. 神奈川県歯科医師会会員に対するレセプトコンピューター使用状況調査報告について

○渡辺 茂, 鈴木駿介, 杉本達也, 溪 裕司, 植山恵史, 瀬野 登, 二家本 晃, 花井淳一郎
神奈川県歯科医師会情報処理委員会

P-7. 都道府県を単位とした住民1人当たり外来歯科医療費と小児う蝕有病状況との関連

○恒石美登里¹⁾, 柳澤智仁¹⁾, 山本龍生²⁾, 平田創一郎³⁾, 岡田眞人³⁾, 平田幸夫²⁾, 石井拓男^{1,3)}

¹⁾日本歯科総合研究機構, ²⁾神奈川歯科大学歯科医療社会学分野, ³⁾東京歯科大学社会歯科学研究室

P-8. 歯科診療所における研修歯科医の労働生産性について

○本多真由美, 五十嵐博恵, 平田創一郎¹⁾, 藤井一維²⁾, 越智守生³⁾

Uクリニック五十嵐歯科, ¹⁾東京歯科大学社会歯科学研修室, ²⁾日本歯科大学新潟病院歯科麻酔・全身管理
科, ³⁾北海道医療大学クラウンブリッジ・インプラント補綴学分野

P-9. 決定木分析を用いたインプラント治療の受療行動分析

○杉浦 剛, 岸 光男, 米満正美

岩手医科大学歯学部口腔保健育成学講座口腔保健学分野

P-10. 歯科医療費の3要素の推移

—国民健康保険と政府管掌健康保険データによる年齢階級別検討—

○安藤雄一, 恒石美登里¹⁾, 柳澤智仁¹⁾, 古川清香²⁾

国立保健医療科学院・口腔保健部, ¹⁾日本歯科総合研究機構, ²⁾鶴見大学歯学部・予防歯科学講座

P-11. 障害児（者）施設利用者の歯科保健医療管理の動向

—養護学校等の定期歯科健康診断後の対応—

- 福田雅臣, 福島友枝¹⁾, 工藤貴之²⁾

日本歯科大学生命歯学部衛生学講座, ¹⁾社会福祉法人希望の家, ²⁾工藤歯科医院（東京都板橋区）

P-12. 造血幹細胞移植患者における口腔内の経時的変化

—放射線全身照射が口腔合併症に及ぼす影響—

- 阿部晶子, 杉浦 剛, 米満正美

岩手医科大学歯学部口腔保健育成学講座口腔保健学分野

P-13. 就学時健診での歯周疾患アンケート調査

- 齊藤洋一^{1,4)}, 柴田 潔²⁾, 斎藤文重^{3,4)}, 傘 孝之²⁾, 仲谷 寛⁴⁾

¹⁾日本歯科大学東京短期大学歯科衛生学科, ²⁾日本歯科大学生命歯学部化学, ³⁾齊藤歯科医院（茨城県ひたちなか市）, ⁴⁾日本歯科大学附属病院総合診療科

P-14. 高齢者の死亡年齢と直近の口腔保健状況 1. 歯数との関連

- 窪田明久, 関根 透, 佐藤義太郎, 小林武士, 大森道男, 坂本 亮, 柳澤明美, 豊間 隆, 北村中也, 清水秋雄

特定非営利活動法人口腔保健医療研究所

P-15. WHO の口腔診査法による歯科診療所に受診した 80 歳以上の口腔内状況

- 佐藤義太郎, 佐藤義隆, 柏木 勝, 菊池正樹, 高砂由美子, 辻川慶子, 古川直美, 山本一臣, 日野優理, 北村中也, 清水秋雄

特定非営利活動法人口腔保健医療研究所

P-16. 歯科衛生士の研修事業に関する検討

—第1報 職場復帰支援のための研修内容について—

- 吉田 隆, 江田節子, 高久 悟

埼玉県立大学保健医療福祉学部健康開発学科口腔保健科学専攻

P-17. 歯科衛生士の研修事業に関する検討

—第2報 研修会の開催形態について—

- 吉田 隆, 江田節子, 高久 悟

埼玉県立大学保健医療福祉学部健康開発学科口腔保健科学専攻

P-18. 本学卒業生における歯科衛生士の労働実態調査

—勤務継続意欲に関する検討—

- 市川順子, 関口洋子, 須田真理, 豊田 恵, 山田京子, 出田亜紀子, 池田利恵, 小口春久

日本歯科大学東京短期大学歯科衛生学科

P-19. 参加型院内感染セミナーにおける行動変容に関する検討

- 永易裕樹, 池田和博, 斎藤正人, 佐藤 淳¹⁾, 杉浦千尋¹⁾, 鳥谷部純行^{2,4)}, 野尻正博^{3,4)}, 佐々木 健⁵⁾
北海道医療大学個体差医療科学センター, ¹⁾北海道大学大学院口腔病態学講座口腔内科診断学教室, ²⁾大西
病院口腔外科, ³⁾のじり歯科医院, ⁴⁾北海道歯科医師会, ⁵⁾北海道保健福祉部保健医療局

P-20. 歯学部学生の教養教育と歯科医療に関する意識調査

- 柴田 潔, 斎藤洋一¹⁾, 傘 孝之

日本歯科大学生命歯学部化学講座, ¹⁾日本歯科大学東京短期大学歯科衛生学科

第 51 回日本歯科医療管理学会総会・学術大会を終えて

会期：平成 22 年 7 月 10 日（土），11 日（日）

会場：いわて県民情報交流センター（アイーナ）

第 51 回日本歯科医療管理学会総会・学術大会

大会長 米満 正美

本学会発足から半世紀を過ぎ、新たな 1 ページとなる第 51 回日本歯科医療管理学会総会・学術大会が「歯科保健医療のパラダイムシフト」をテーマに盛岡市において開催され 222 名の参加をいただきました。歯科医療の転換期であることから特別講演として、「歯科再生のストラテジー」と題して川渕孝一先生（東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 医療経済学分野 教授）より一般市民の視点と専門である医療経済学の立場から示唆に富んだ話を聞くことができました。また、教育講演を中村千賀子先生（東京医科歯科大学教養部行動科学分野 深教授）にお願いし、「医療の場におけるコミュニケーション」と題して話を伺いました。良好な医師・患者関係にはコミュニケーションが大切であること、さらに進んでコミュニケーションが人間の成長に大きく関わっていることなど、わかりやすい講演をしていただきました。両講演ともに終了後、多くの参加者から賛辞をいただきました。

「歯科保健医療のパラダイムシフト」と題したシンポジウムでは、新たな歯科保健医療の潮流を考慮し、歯科医師会の対応について佐藤 保先生（岩手県歯科医師会専務理事）、病診連携の取り組みについては佐々木勝忠

先生（奥州市国保衣川歯科診療所所長）、そして歯科衛生士会の取り組みについて佐藤美津子先生（岩手県歯科衛生士会会长）から、それぞれ話題提供をしていただき活発な討論が行われました。

会員発表では一般口演 16 題、ポスター発表 20 題で、いずれも時宜を得た素晴らしい発表で活発な討論がなされました。商業展示をはじめ協力いただいた企業は 15 社でした。ご協力に心より感謝申し上げます。10 日の夕方からは場所をホテルメトロポリタンニューウイングに移し、日本歯科医学会の佐藤田鶴子先生（同会常任理事）、岩手県歯科医師会の吉田元彦先生（同会副会長）をはじめ多くの来賓の出席の下、和やかな雰囲気の中で懇親会を催しました。参加者皆様のご協力により初期の目標を少なからず達成できたものと自負しております。

本大会の開催に多大なご支援を賜りました本学会東北支部の先生方、ならびに岩手県歯科医師会の先生方をはじめご協力いただきました関係各位に心より感謝申し上げます。

次回（第 52 回大会）は平田幸夫先生（神奈川医科大学教授）の下で横浜市において開催されることになっております。またお会いできることを楽しみにしております。